

2006 年度

科目名 地理学	対象学科・学年 文学部日文1回生 教育教福1回生 文学部英米1回生 文学部教福1回生 文学部文財1回生 文学部コミ1回生	担当者 長谷川孝治
授業テーマ ＜前期＞地図に表現された「コスモス」の多様性、 ＜後期＞環境の変化と環境保全への道		
授業の概要と目標 グローバル化した現代における人類とコスモス（宇宙・世界・地域）との関わりと、その歴史的变化をたどることを目標とする。そのため世界のさまざまな地域と時代に作成された多様な絵図・地図を利用して、一枚の地図に埋め込まれた政治、宗教、社会および歴史などを読み解いていくことにする。また人間と環境の関わりとその歴史を明らかにし、現代における環境保全の道を探ることを目標とする。		
評価方法 出席・受講態度（10%）、時間内レポート（20%）および定期試験（70%）による。		
テキスト 『地図の思想』	著者 長谷川孝治編	出版社 朝倉書店
参考書 講義時に指示。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ＜前期＞ - はじめにー現代の地図と文化、原風景 - 地図と政治1ー日本：近世以前の日本図 - 地図と政治2ー日本：「国」への視線/国絵図から日本総図へ - 地図と政治3ー日本：外邦図 - 地図と政治4ー東アジア：中国における領域の表出/朝鮮全図・郡縣地図 - 地図と宗教1ー日本：仏教系世界図の展開/参詣曼荼羅 - 地図と宗教2ーイスラーム：中世イスラーム世界図 - 地図と宗教3ーヨーロッパ：聖書的世界観の転回 - 地図と社会1ー日本：古代荘園図/中世日本の荘園絵図 - 地図と社会2ー日本：三都の刊行都市図/名所図会 - 地図と社会3ー日本：近代日本図の原点/都市景観を描く - 地図と社会4ーヨーロッパ：古代世界像の完成/海上からの視点 - 地図と社会5ーヨーロッパ：近代アトラスの思想/「坤輿万国全図」 - 心の地図ーメンタルマップとしての世界・国土・都市 - 試験 ＜後期＞ 「環境」の意味 - 環境へのまなざし1ー古代 - 環境へのまなざし2ー中世から近世へ - 現代の地球環境1ー地球温暖化と異常気象 - 現代の地球環境2ー人口問題と絶滅危惧種 - 現代の地球環境3ー国連環境会議 - 現代の地球環境4ー世界遺産 - ヨーロッパの環境問題1ーオランダのポルダー - ヨーロッパの環境問題2ーイギリスのナショナル・トラスト運動 - 旧ソ連の環境問題ーチェルノブイリ原発事故 - 中国の環境問題ー経済成長と環境 - アフリカの環境問題ー砂漠化と民族 - 日本の環境問題1ーヒロシマとナガサキ - 日本の環境問題2ー水俣病 - 試験		